

KANJAM (カンジャム)

新十津川から全国に普及へ



アメリカ発祥のスポーツ「カンジャム」を紹介し、日本ではまだ知名度が高くないスポーツですが、ルールも簡単で気軽にできることから、世界各地で若者を中心に広まっています。
国内初の公認団体が新十津川町内で設立されたことから、カンジャムが町内をはじめ、全道や全国に広まるよう国内におけるパイオニアとして活動していくことが期待されます。

カンジャムってどんな競技？

KANJAM (カンジャム) は2人対2人のチーム戦で行われるフリスビーを使ったスポーツです。

使用する道具は1枚のフリスビー (ディスク) と2台のゴール缶のみで、屋内・屋外どちらでもプレー可能です。ディスクを15m先に置かれたゴール缶に向けて投げ、チームメイトが必要に応じてディスクのコースを変えてゴール缶に入れる、または当てて点数を競うスポーツです。

カンジャムは1980年代にアメリカのニューヨーク州で生まれたスポー

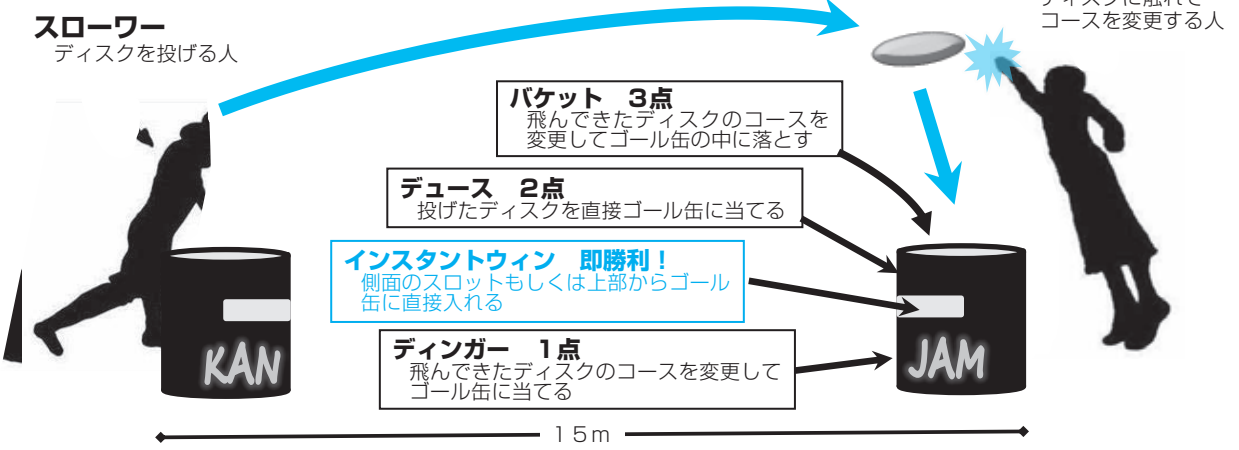
どんなルール？

2人で1組のチームメイトがディスクを1回ずつ投げ終えたら、次に相手チームが同様に1回ずつ投げ、これを交互に繰り返します。ディスクを投げる時にチームメイトのパートナーはゴール缶付近で待ち、投げられたディスクに触れてゴール缶に入れたり、当たるようにコースを変更します。

ツで、ヨーロッパなど多くの国に広がり親しまれており、近年ではアメリカやイギリスの7000を超える学校で体育の授業に取り入れられています。



ディフレッター
ディスクに触れてコースを変更する人



1
スローワーがゴール缶を狙ってディスクを投げます



2
ディフレッターはディスクがゴール缶に入るか当たるようアシストします

1回ずつ投げたら、次は相手チームに交代します

KANJAM

チーム内でスローワーとディフレッターが交代します



4



3

日本初の公認団体が発足

アメリカのKANJAM社が公認した日本初の団体として、新十津川町内に拠点を置く「KANJAM HOKKaido」が令和2年8月に発足しました。町内外の14人の会員が、スポーツセンターでカンジャムを楽しんでいます。

代表を務める加藤敏晃さん(文京区在住)は「カンジャムは年齢や性別を問わず楽しめるスポーツです。コツをつかめばすぐに上手に投げられるようになりますし、チームメイトと協力して点数につなげることが楽しいスポーツです。このカンジャムをまずは町内の皆さんに親しんでもらい、さらには北海道内や全国に広めていきたいです」と語っていました。

今後は、この競技を多くの町民に知ってもらうよう、体験会や大会の開催といった普及活動を行っていきます。

連絡先 加藤代表 ☎080・1892・9934

カンジャム教室開催

カンジャム教室を開催します。皆さんの参加をお待ちしていますので、興味のある方はお申し込みください。

日時 10月から令和3年3月まで、毎月4回を予定

料金 1カ月あたり100円

場所 改善センター

申込 新十津川スポーツクラブ ☎76-3470

